

【ご参考／HARUKI・paku☆chan へのインタビュー】

——今回初めて共演されてみていかがでしたか？

- HARUKIさん :paku☆chan素晴らしいですよ。やっぱりこれだけ喋れる感じの方がいいですから。今日一緒にきて光栄です。
- paku☆chanさん :私こそ本当に夢のようで。まさか私が隣にいるっていうのが、今でも不思議です。
- HARUKIさん :まさかね、眉間の魔術師がいるというのはね。でもそれ眉間に出てますよ。
- paku☆chanさん :あ！出ました！？隠しきれてなかったですかね。
- HARUKIさん :眉間がちょっと今日違うなと思って。少し眉間熱いでしょ。その時はここにハッカを塗るといいんです。ハッカを塗って20回ぐらいすり潰して、それも液体じゃなくて葉っぱから。
- paku☆chanさん :葉っぱから！？
- HARUKIさん :すり潰してください。そうするとリラックスできるから。いろんなところに香水塗ったり、アロマ塗ったりするけど、結局はね眉間が1番早いですよ。

——配信では、様々な方のお悩みに答えられていましたが、お2人の最近のお悩みはなんですか？

- paku☆chanさん :噛んじゃうのが悩みですね。最近、物覚えと滑舌が悪くなってきて…。(HARUKIさんは)本当に全然噛まないですよ。
- HARUKIさん :いや、噛んでるんです。噛んでるんだけど、噛んでる方に帳尻合わせてるから噛んでないように見えるだけで。結局ずっと噛んでるんです。あとは、表情でごまかすとかね。噛んでないよっていう顔で乗り切る。やっぱでも、なんかくしゃみ出ちゃうかな。くしゃみがもう…(くしゃみ音)すみません。
- paku☆chanさん :最高です(笑)

——全体を通して「ゆがみ」がキーワードでしたが、何か直したいご自身の「ゆがみ」はありますか？

- paku☆chanさん :私ゆがみだらけなので。足首もゆがんでるし、骨盤もゆがんでるし、ちょっと顔も。
- HARUKIさん :ゆがんでないでしょ！確かに僕も整体行って、「曲がってますね」とはしょっちゅう言われるんですけど、人間ゆがむから絶対。
- paku☆chanさん :ゆがみますよね。
- HARUKIさん :ゆがんでないやつなんかいませんよ。何かやってる時だって絶対ゆがんだこと考えてるし。そんなストレートに物事考える人いませんよ。そもそも、基本的にゆがんでないとやっていけないのですね。
- paku☆chanさん :ディアボーテの商品が出る時に、「髪ゆがみ」というワードを聞いて、そこから「いろんな悩みってゆがみなんだ！」って分かったんですよ。ゆがみに対しての研究心とかが詰まってるなって思ってます。
- HARUKIさん :そこを追求したんだろうね。ディアボーテにはゆがみというもので社会を変えてほしいですよ。人間関係のゆがみって絶対あるから。なんか地球丸ごとシャンプーしたいです。

——2025年春の眉活トレンドについて教えてください。

- HARUKIさん :2025春の眉活はとにかくまた大幅に活発化します。2024年が少し暖かかったから、結構眉間の中に脂肪を蓄えちゃってるんですよ。2025の眉活は、トゥースハンマーでまずハンマリング。トゥースハンマーで眉間を叩いて起こすのも大事だし、みんな眉間を意識しようってこと。目と目を見て喋るっていうのはもう一昔前の話なんですよ。今はもう眉間だけを見ればいいんです。穴を開けた布をかぶって眉間だけで町を回る。もしくは眉間だけのランジェリー“ミケランジェリー”とか。もっとみんなに眉間を意識してもらうことだから、いろんな人の眉間に付箋を貼っていただきます。なんかキョンシーみたいだけど。
- paku☆chanさん :付箋、なるほど(笑)

——春ならではのヘアケアがあれば教えてください。

- paku☆chanさん :春って花粉とか紫外線が原因でパサつきやすくなってくるんですよ。
- HARUKIさん :花粉って影響するんだ。
- paku☆chanさん :影響ありますね。だからスペシャルなケアじゃなくて、毎日ケアをし続けることが大事だと思います。
- HARUKIさん :日常的にやっていくのが大事ってことですよ。
- paku☆chanさん :紫外線と言ったら夏と思うかもしれませんが、意外と春に髪はゆがむんですよ。
- HARUKIさん :花粉をプラスに利用することでできないのかな。受粉しちゃうとか。もう頭から植物生やしちゃったり、ツタ巻いてたらしいんじゃないの。
- paku☆chanさん :花粉を味方につけちゃおうっていう考えがさすがです。
- HARUKIさん :今度一回住み込みで修行してください。
- paku☆chanさん :お願いします。